



題字・天野貞祐

第98号

令和4年6月5日発行

発行所 〒112-0014 東京都文京区関口3-8-1

TEL / FAX 03 (3946) 6352 (直通)

獨協同窓会 発行責任者 木原正義

主な内容

2022年春、混沌とする世界情勢の中で	木原正義	(1)
令和4年度総会・講演会のご案内		(3)
令和4年度通常総会議案書		(4)
目白だより2022年度大学入試合格者数	齋藤有子	(6)
太田朝博先生を偲んで	桂 公平	(7)
OB講演会報告		(8)
お世話になった先生	吉田卓司	(10)
現在活躍中の先生	塩瀬 治	(12)
連載 ドイツ留学記①	都築 修	(15)
獨協ぶらり旅		(16)
私の近況 卒業10年		(17)
同窓会からのお知らせ		(19)



<http://www.dokkyo-mejiro.com> <https://www.facebook.com/groups/297418860299984/>

2022年春、混沌とする世界情勢の中で

会長 木原正義 (昭和47年卒)

校舎の玄関口にある西周初代校長、天野貞祐13代校長の銅像脇の桜が例年と変わらず美しい花を咲かせ、まるで新中学1年生を今か、今かと待ちわびているようです。3月10日に挙行された高等学校卒業式はコロナ禍ではありましたが、3年振りに御来賓・保護者参列の式となり、今年新たに190名の同窓生を迎い入れることができました。

2019年に始まった新型コロナウイルス感染症は未だに世界中で流行し、本邦でも1日5万人以上の新規感染者が発生しています。また、2月24日に始まったロシアによるウクライナ軍事侵攻は停戦の兆しが見えず、日に日に多くの犠牲者を出しています。東ヨーロッパで始まった戦争は世界中に暗い影を落とし、経済的にも天然ガスや原油の値上げによる物価の高騰が私達の生活にも影響を及ぼしています。

さて、上田善彦校長が就任されてからはや1年が経過しました。コロナ禍で通常の授業や行事は制限され、修学旅行等の課外授業も相次いで中止や延期となりましたが、校舎内外での感染対策を徹底し、文化祭をリアルとオンラインのハイブリッドで開催するなどコロナ前の状態に近づけようとする様々な取り組みが行われました。少子化により私立中学高校の経営、存続が危ぶまれている昨今ですが、今年度の獨協中学の受験



2022年4月2日撮影

者数は増加し、各進学塾での評価も上がっています。

大変な時期ではありますが、今後の上田校長の舵取りに期待し、同窓会としても全力で支援していく所存です。

昨年度と同窓会活動は学校側の規制に同調し、出来る限り入校を控え、各種会議もオンラインでの開催が中心となりました。また、毎年恒例の総会後の椿山荘での懇親会や獨協祭参加は2年続けて中止を余儀なくされました。そのような中、学校からの強い要請もあり、2月19日に第8回OB講演会が開催されました(詳細は8ページに掲載)。

私達同窓会役員は太平洋戦争の戦中戦後を知る大先輩から、高度成長期、バブル経済から崩壊を経験した人たち、平成生まれの世代まで幅広い年代の人たちで構成されています。現執行部は昭和30年前後に生まれた60～70歳が中心になっていますが、若い常任幹事も次第に増えて次世代に向けた準備ができつつあります。

世の中がアナログからデジタルに変化したように獨協同窓会も時代の変化とともに変わろうとしています。アナログな人たちの思いを大切にしながら、若手を中心とした新しい同窓会に変貌していきます。

最後になりましたが、獨協同窓会の発展に多大な貢献をされました名誉会員：神山一郎さん（昭和20年5卒）が令和4年3月12日にご逝去されました。享年94歳。神山さんは同期の黒沼昭夫さんとともに鈴木浩会長時代に同窓会の役員に加わり、公私共に大変お忙しい中、獨協同窓会の発展に寄与され、また近年は大先輩として我々執行部に温かい言葉をかけて頂きました。獨協祭ではご自身の趣味である「篆刻」「刻字」「書」を展示頂き、大変好評を博しました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



左より 宮田さん (S24) 神山さん (S20) 黒沼さん (S20)
2019年9月21日 獨協祭にて



獨協祭に展示した神山さんの作品
2019年9月21日 獨協祭にて



作品を手にして（同級の黒沼さんと）
2018年9月23日 獨協祭にて



2019年5月12日 銀座で開催した個展にて

令和4年度 総会・講演会のご案内

令和4年度 総会・特別講演会を下記の通り開催いたします。
総会後に椿山荘で開催しています親睦会は中止いたします。

日時：令和4年6月18日（土曜日）午後3時～

場所：獨協中学高等学校 5F 小講堂

14:30 受付開始

15:00～15:50 【総会前特別講演会】

演者：鈴木 荘太郎（昭和35年卒業）

演題：胃を診て半世紀

16:00～17:00 【総会】

親睦会（椿山荘）は執り行ないません

総会前特別講演会

【演題】：「胃を診て半世紀」

講演内容：＊胃カメラの歴史

＊食道がん・胃がん・大腸がんの診断

＊内視鏡治療

＊内視鏡検査とX線検査の違い

＊上部内視鏡によるがん健診（食道がん・胃がん）

演者：鈴木 荘太郎（昭和35年卒）

<ご略歴>

昭和35年 獨協高校卒業
昭和43年 日本医科大学卒業
第一内科（循環器内科臨床研修医）
昭和48年 国立がんセンター中央病院 内科（内視鏡部）
昭和51年 東海大学医学部 消化器内科・健診部
及び病歴管理部室長兼務
平成2年 東海大学医学部 病院管理学 助教授
平成9年 東邦大学医学部 病院管理学研究室 教授
大森病院病院長補佐
平成19年 藤沢市保健医療センター・健診部

日本消化器内視鏡学会 認定専門医
日本ドック学会 認定指導医
日本レーザー医学会 名誉会員
日本医師会 認定産業医



令和4年度通常総会議案書

開催日：令和4年6月18日(土)

《 総会付議事項 》

第1号議案：令和3年度事業報告の件

第2号議案：令和3年度収支決算の件

第3号議案：令和4年度事業計画案の件

第4号議案：令和4年度収支予算案の件

第5号議案：会費納入規則変更の件

第1号議案：令和3年度事業報告の件

【概況】

新型コロナウイルス感染症拡大防止策を学校と協力し継続した。

通常総会はweb開催とし、親睦会を中止した。各種委員会及び幹事会はweb開催を取り入れ、また、アルカディアに於ける幹事会は中止した。獨協祭は11月6～7日に開催されたが、在校生及び保護者のみの参加となり、同窓会は参加しなかった。OB講演会は令和4年2月19日(土)に開催した。

例年同様卒業生191名に記念品を贈呈し、図書館に図書費20万円を寄附した。

財務拡充のための寄附金募集に賛同頂き、200万円を上回る寄附金が計上された。また、卒業時に納付をお願いしている新卒同窓会費(1万円/4年間)は、64%から賛同が得られた。

一般会費の自動引落による納付案内を継続した。

＜開催した活動＞

- 4月3日 独協通信編集委員会
- 5月8日 幹事会(Web)
- 6月19日 総会(Web)
- 9月25日 総務委員会
- 10月16日 常任幹事会(Web)
- 11月13日 幹事会(Web)
- 1月15日 総務委員会(Web)

第2号議案：令和3年度収支決算の件

【収入】(¥15,407,760)

- ① 一般会費 ¥5,190,000
- ② 入会金 ¥6,810,000
- ③ 新卒会費 ¥840,000
- ④ 寄附金 ¥2,088,000
- ⑤ 広告掲載 ¥420,000
- ⑥ 資産運用収入 ¥59,760

【支出】(¥8,649,745)

- ① 事業費 ¥6,173,809 (内 会報費 ¥2,197,800)
- ② 事務費 ¥2,475,936

【収支差額】(¥6,758,015)

以上、令和3年度は前年度を上回る収支差額金を計上した。

第3号議案：令和4年度事業計画案の件

【概況】

前年に続き新型コロナウイルス感染症拡大防止策を学校と協調して講じる。低迷している会費納入率を引き上げる

ため、電子媒体による情報発信及び独協通信に自動引落による納付案内を継続する。

【獨協祭への参加】

昨年計画していた同窓会設立90周年(2020年)記念と題し、昭和5年当時の史実紹介をテーマとして展示参加する。(9月24日～25日)

【クラス会等への支援】

従来から設定している補助金(1万円)を、リニューアルしたホームページから申請可能とする。

【寄附金】

寄附金を納入頂いた際、速やかに感謝状を発行し、御礼品の贈呈(金額によって)を検討する。

【支部会(仮称)】

首都圏以外に在住する同窓生について、その地域に於ける親睦会開催を応援する。

【講演会の開催】

第9回OB講演会(中3・高1～2を対象としたOBによる講演会)を実施する。(令和5年2月18日)

【OB会活動の広報支援】

獨協祭にて、OB会の活動を紹介する。独協通信にてOB会を紹介するページを継続する。

【コスト削減】

更なる財務健全化のため、支出金額の見直しを継続する。

第4号議案：令和4年度収支予算案の件

【概況】

引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため諸行事の縮小または中止を余儀なくされる。特別予算を計上し、学校と協力する。

本年度も年間400万円の収支差額増実現を努力目標とする。

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策費を設ける
- ② 更なるコスト削減
- ③ 独協通信有料ページのPR
- ④ 会費自動引き落とし手続きの利用促進
- ⑤ 財務拡充寄附金の継続

第5号議案：会費納入規則変更の件

数年分の会費を一括して前納を希望する問い合わせがあったため、それを可能にしたい。

2021年度収支決算書 及び 2022年度予算案

(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科 目	2021年度予算額	2021年度決算額	予算進捗率	2022年度予算額	摘 要
入 会 金	6,300,000	6,810,000	108.1%	6,300,000	3万円×210名(新入生)
一 般 会 費	5,700,000	5,190,000	91.1%	5,500,000	
新 卒 会 費	1,300,000	840,000	64.6%	1,000,000	
寄 付 金	1,800,000	2,088,000	116.0%	1,800,000	
(内訳) 財務拡充寄付	(1,520,000)	(2,088,000)	137.4%	(1,520,000)	
スマイルボックス	(30,000)	0	0.0%	(30,000)	
グッズ協賛寄附	(250,000)	0	0.0%	(250,000)	タイピン、カフス、ポロシャツ等
事 業 収 入	0	0		0	
(内訳) 懇親会会費	0	0		0	
協 賛 金	0	0		0	
広告掲載費(独協通信)	300,000	420,000	140.0%	300,000	
資 産 運 用 収 入	50,000	59,760	119.5%	0	利息等
合 計	15,450,000	15,407,760	99.7%	14,900,000	

支出の部

科 目	2021年度予算額	2021年度決算額	予算進捗率	2022年度予算額	摘 要
事 業 費 合 計 (A)	7,550,000	6,173,809	81.8%	8,150,000	
(1) 総 会 費	100,000	84,458	84.5%	100,000	総会、親睦会費
(2) 会 報 費	2,550,000	2,197,800	86.2%	2,550,000	
(3) 事業通信費	3,100,000	3,072,680	99.1%	3,100,000	会報発送費等
(4) O B 会補助費	250,000	0	0.0%	250,000	
(5) 学校補助費	800,000	575,370	71.9%	800,000	
卒業生記念品費	(400,000)	(325,370)	81.3%	(400,000)	
図 書 費	(200,000)	(200,000)	100.0%	(200,000)	
学友会補助	(200,000)	(50,000)	25.0%	(200,000)	
(6) ホームページ費	200,000	58,476	29.2%	200,000	
(7) 獨協祭参加費	100,000	0	0.0%	100,000	
(8) その他事業費	200,000	6,380	3.2%	800,000	学校との情報交換会
(9) 慶 弔 費	100,000	86,500	86.5%	100,000	
(10) 渉 外 費	150,000	92,145	61.4%	150,000	
事 務 費 合 計 (B)	3,454,000	2,475,936	71.7%	3,554,000	
(1) 事務運営費	1,350,000	1,112,975	82.4%	1,350,000	事務通信費、振込手数料等
(2) 管 理 費	900,000	790,625	87.8%	1,000,000	人件費、家賃
(3) 会 議 費	300,000	1,924	0.6%	300,000	
(4) 旅費交通費	500,000	190,640	38.1%	500,000	
(5) 名簿管理費	374,000	374,000	100.0%	374,000	
(6) 雑 費	30,000	5,772	19.2%	30,000	
予 備 費 (C)	350,000	0	0.0%	350,000	
小 計 (A+B+C)	11,354,000	8,649,745	76.2%	12,054,000	
収 支 差 額 金	4,096,000	6,758,015	165.0%	2,846,000	
合 計	15,450,000	15,407,760	99.7%	14,900,000	

積立金の部

期 首 積 立 額	74,020,272	74,020,272	100.0%	80,778,287
当 期 収 支 差 額	4,096,000	6,758,015	165.0%	2,846,000
期 末 積 立 額	78,116,272	80,778,287	103.4%	83,624,287

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：円)

【資産の部】		【負債の部】	
有価証券		【積立金の部】	
利付国債	7,000,000	(基本財産)	
		基本金	24,000,000
現預金	73,778,287	(運用財産)	
		事業積立金	
		一般事業積立金	50,020,272
		収支差額金	6,758,015
	80,778,287		80,778,287

収支差額金処分案

次のとおり、全額一般事業積立金に繰入のことにしたい。

基 本 金	24,000,000
一般事業積立金	50,020,272
(当期収支差額金)	6,758,015
合 計	80,778,287

目 白 だ よ り



2022 年度大学入試合格者数

進路指導部長 齋 藤 有 子

季節もようやく春めき、正門前の桜の蕾も日に日に大きくなってきました。この3月の佳き日、高校3年生190名は立派に成長を遂げ、社会で花開かんと本校を巣立っていきました。思えばコロナウイルス感染症の影響により、修学旅行をはじめ主だった行事が中止・変更を余儀なくされ、授業の形式も対面とオンラインの両方を併用して行う、といった不測の事態に数多く見舞われた学年でした。しかし、生徒諸君は柔軟にそれを受け入れ、常に前を向いて自分たちのなすべきことに集中し、乗り越えてきました。

獨協での6年間で様々なことを学び、人間として一回り大きくなった姿を見送るのは、毎年のことではありますがが大変喜ばしいことです。

さて、大学入試は制度改革2年目を迎えました。共通テストの難化が大きな話題となりましたが、私大の入試改革は一段落し、受験生の動向は極端な安全志向からチャレンジ志向へと変化しつつあります。そのような状況の下、本校の生徒は現役生・既卒生共々精一杯努力を重ねて参りました。その結果をご覧ください。

2022 年度大学別合格者数 (2022 年 4 月 5 日現在)

進路指導部

<国公立大学>

筑波	1
群馬	1
埼玉	1
東京学芸	1
東京海洋	1
東京農工	2
千葉	1
富山	1
鹿児島	1
浜松医科	1
合 計	11

<難関私立大学>

早稲田	7
慶応義塾	7
上智	7
東京理科	7
ICU	1
合 計	29

< GMARCH >

学習院	12
明治	26
青山学院	7
立教	5
中央	24
法政	19
合 計	93

<私立大学>

日本	96
東洋	33
駒澤	10
専修	8
成蹊	10
成城	8
明治学院	5
獨協	28
芝浦工業	20
東京農業	10
東京電機	18
東京都市	9
合 計	255

<医学部医学科>

獨協医科	7
岩手医科	2
北里	2
杏林	1
埼玉医科	2
昭和	1
聖マリアンナ医科	1
帝京	2
東京医科	1
日本	1
浜松医科	1
国際医療福祉	1
合 計	22

<歯学部>

神奈川歯科	1
鶴見	2
昭和	1
東京歯科	2
日本	2
日本大学 松戸	2
日本歯科	2
明海	1
合 計	13

<薬学部>

東京薬科	2
帝京	4
帝京平成	1
昭和薬科	1
日本薬科	1
武蔵野	3
明治薬科	1
横浜薬科	1
昭和	1
慶應義塾	1
合 計	16

<推薦入試等>

獨協医科推薦	6
獨協推薦	14
指定校推薦	21
公募推薦	7
総合型選抜	6
合 計	54

【指定校推薦進学 (2022 年度実績)】※獨大・獨医除く
早稲田 (創造理工1・基幹理工1)、上智 (理工2)
東京理科 (理2、経1)、青山学院 (理工1、法1)
芝浦工大2、中央1、法政 (理工1・法1)
日大松戸歯1、北里医1、学習院2、明治学院1
成蹊1、立命館アジア太平洋1

【海外大学 (2022 年度実績 各大学1 合計11)】
University of Washington Indiana University Bloomington
UC Santa Cruze UC Merced
UC Riverside University of Rochester
Lehigh University Kalamazoo College
Wheaton college of MA UC Santana Barbara
UC Sandiego

卒業生数	合格件数	現 役	既 卒
190	558	362	196

太田朝博先生を偲んで

桂 公平 (昭和46年卒)

今でも主幹 太田朝博先生へ

先生!! 順天堂大学箱根駅伝準優勝おめでとうございます。

母校の活躍を見届けて喜んでいらしたと伝え聞いて、先生の笑顔を思い浮かべました。

あの笑顔がもう見られないのですね。少しはにかんだ様な笑顔、それが下町の粋な風情だったのを大人になってから気づきました。それはそうです、我々が先生と初めて対面したのは中学二年生でしたから……。なんの前ぶれもなく、新任の体育教師の先生が主幹として着任されました。

「若い! 強面! ぶっきらぼう! 笑わない! スマート!」それが最初の我々の印象でした。臨海学校での遠泳、体育の授業ではまるで陸上部のようなインターバルトレーニング、ハードル、1500メートル走。今でもあのキツイ準備体操は出来ますよ。

職員室より恐い体育教官室が懐かしいです。高校を卒業するまで、体育教官室へ何回呼び出されたかを数えると両手では足りません。学校のスキー教室の先生方スタッフは体育教官のオンパレードで、体育の授業を二泊三日で授業を受けているような感じでした。スキー初心者に近い先生が、恐いK先生から厳しく教えてもらっている姿を笑って見ていましたよ。獨協中学、高校・獨協大学・獨協埼玉と長きにわたり教鞭をとり、数え切れないほどの卒業生を送り出したことでしょう。



我々は、獨協学園から初めて先生に送り出された生徒達です。私のような、ちよい悪生徒達が無事卒業できたのは先生のお蔭です。

このような、先生とのエピソードは原稿用紙がいくらあっても足りません。

10年前の還暦同級会を椿山荘でおこない、今年2022年に我々の古希同級会を計画中での訃報を受け、残念でたまりません。早々と逝った何人もの同級生の葬儀にお越し下さりありがとうございました。

コロナ禍で、先生との最後のお別れは出来ませんでした。先生の訃報の折には電話が2~3日鳴り続けていました。毎年のように鶯谷で開催していた「いたずら坊主達が太田先生を囲む会」は今後も続けます。長きに渡り良き恩師であり、良き兄貴分であり、良き仲間であり続けたことに感謝いたします。

天国で奥様との再会をしている頃ですね。先に逝った、いたずら好きな教え子達も居ますので休んでいる暇もないかもしれませんが……。

ご冥福をお祈りいたします

ご冥福をお祈りいたします

さよなら! 忘れません! ありがとうございます!

太田朝博先生!!

太田朝博先生(保健体育科)は、令和4年1月8日に逝去されました。在籍期間:昭和41(1966)年4月~昭和56(1981)年3月。昭和56年4月より獨協埼玉中学高等学校に奉職。

OB講演会 報告

沖山 秀司 (昭和 49 年卒)



講師：田鍋 洋造さん 平成16年卒業



令和 4 年 2 月 19 日 (土)、3 年ぶりに OB 講演会が開催されました。

欲しい未来は自分でつくれる！ No Normal 時代を自分のものさしで生きよう

獨協時代にはラグビー部 (スタンドオフ)、テニス部。東大ではダンスサークル、多彩な趣味の持ち主だ。ラグビーではゲームの司令塔を好んでプレーした。

母親がインド人、父親は日本人、そして家庭内では英語を話して育った。大学受験に際しては、主幹の先生から「英語が出来るから有利だ、東大を受けてみないか？」との一言から、どうせ目指すならトップを！と東大へのチャレンジを決めた。

最初に入社したリーマン・ブラザーズは、記憶に新しい「リーマンショック」を起こして倒産！その後、持ち前の開拓精神・創造力・明るさ、から自分の歩む道を掴んで来た。

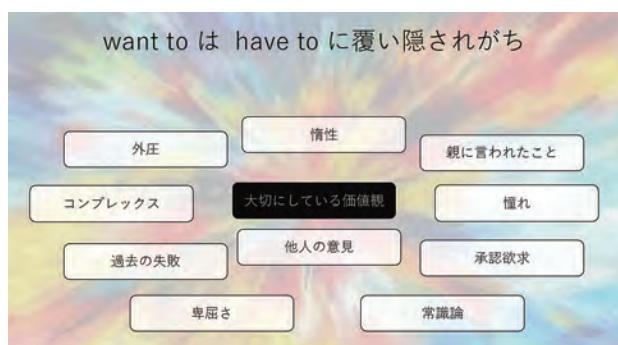
時間は未来から来る！将来なりたい自分を描き、それに向けて努力することで未来は自分の元に来る！と、さりげなく語る。遠い昔に現役生徒だった小生にも突き刺さった。

趣味と仕事の違いは？好きな事、興味がある事、と言う部分は共通。趣味は自分が楽しむことだけ考えれば良いが、仕事は、その活動によって何かしらの価値が生み出される事。社会貢献できる事。と！それは正に、天野貞祐先生が常々獨協生に教え続けた「社会の優等生たれ！」だった。



<ご略歴>

- 2004 年 3 月 獨協高等学校 卒業
- 2004 年 4 月 東京大学文科Ⅲ類入学
- 2008 年 3 月 東京大学文学部行動文化学科
社会心理学部卒業
- 2008 年 4 月 リーマン・ブラザーズ証券 (株) 入社
- 2008 年 10 月 野村証券 (株) に転籍
- 2009 年 3 月 野村証券 (株) 退社
- 2009 年 6 月 ゴールドマン・サックス証券 (株) 入社
- 2010 年 11 月 Goldman,Saches & Co.(New York) 転籍
- 2014 年 2 月 Goldman,Saches & Co.(New York) 退社
個人事業主として活動開始
(株) サンビジュア・インターナショナル
及び NPO 法人 The Tofu Project の案件に参画
- 2017 年 5 月 IESE Business School Fulltime MBA 卒業
(経営学修士 取得)
- 2017 年 10 月 コイネージ (株) 参画 (創業メンバー)
(暗号資産交換業)
- 2021 年 1 月 (株) ビットキー入社



OB講演会 報告

固定概念に捕らわれず、また have to (～をしなければならない)ではなく、want to(～がしたい!)で思いを具体化させていくことが大切。

例えば受験。希望する大学を訪れて自分が将来この場所にいる事を想像する。出来れば学食で食べてみたり、実際の授業に出てみて、臨場感を高める。その場にいる事が「あたりまえ」の自分を創る。

常に自分の未来へ問いを投げかけ続けることで現在の自分を作ってきたと語る。

今、夢中になれる物事。
つまり「時間を忘れて没頭できる瞬間」を

*どんなことをしてる?

*その時の感覚(五感)

*その時の気持ち

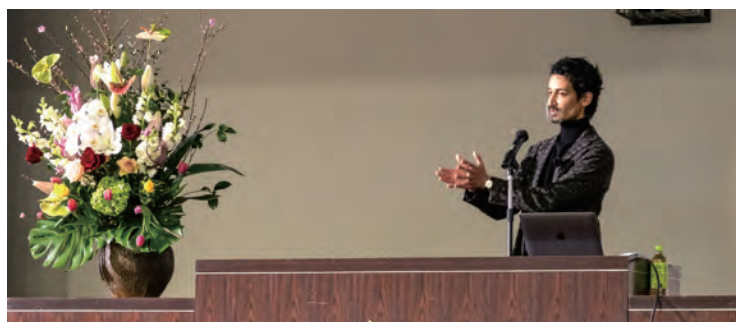
*何が自分をそう感じさせているのだろう
と大切に、未来にやりたいことを導き出して来たと言う。

現在は、友人が立ち上げた株式会社ビットキーにて、カギのデジタル化を通して住まいや暮らしをアップデートすることに邁進している。

常に進化し続けている田鍋氏に、「現状で満足」というゴールは無い。



<https://bitkey.co.jp>



OB講演会

「欲しい未来は自分でつくれる!

NO Normal 時代を自分のものさしで生きよう。」

講師 株式会社ビットキー Home事業部 Enterprise Sales 田鍋洋造 氏

獨協中学・高等学校 獨協同窓会 共催

学歴、職歴から想像される高度成長期に於ける「モーレツ社員」のように、競争に勝ち上がってきた雰囲気などは全く無い。相手を気遣うソフトムードが漂う紳士だった。



左から、木原同窓会長、上田校長、田鍋氏、坂東教頭、齋藤進路指導部長(講演終了直後)



生徒達からは、多くの質問が寄せられた

獨協中学・高校の思い出

在職期間 1960～1973年 保健体育

「過去には感謝、現在には信頼、そして未来には希望」

過日、同窓会長の木原正義氏と幹事長の沖山秀司氏から同窓会誌への寄稿を依頼された。私が獨協中学・高等学校に奉職したのは1960年なので、最初躊躇したが、快諾した。

新任の教員として校門を潜るとクリーム色の半円形の校舎がモダンな感じですっかり気に入った。施工したのは竹中工務店で船舶専門の設計士であると聞き、なるほどと感じた。当時の校長は、天野貞祐先生だった。

たいへん穏かで、しかも威風堂々としていた。先生は獨協中学の卒業生で、第一高等学校から京都帝国大学に進学され、京都大学教授・哲学者・教育者でもある。退官後に甲南高等学校、第一高等学校「一高」の校長として、要職を歴任された。吉田茂総理大臣から戦後廃退した道徳心の復活を強く懇願されて、文部大臣を引き受け就任した。退任後、名門獨協中学・高等学校である母校の衰退を見かねて校長となり、再興を計った。

天野先生は毎週、全生徒を対象に、道徳教育を主眼とした講話を中学生にも理解できるように、咀嚼して話され、私たちも感銘を受けた。先生の講話の中で印象的であった訓話を紹介する。

「過去には感謝、現在には信頼、そして未来には希望」と述べられた。この言葉の中に人生の全てが集約されている気がする。以来 私の「座右の銘」として大切にしている。

次に「恕」とお言葉を話された。恕するとは、相手を想う心、思いやりであると、内面的な心の優し

さ寛大さが大切であると説かれた。また、卒業式の式辞では「学校の優等生は限られているが、諸君は可能性そのものであり、みんな社会の優等生になれる」と力説され努力することが肝要であると結ばれ、生徒たちに自信と勇気を与えてくださった。

「中学生・高校生は未熟であり、人格の形成には、知育・徳育・体育の三位一体が必要であり、どれ一つとして欠如してはならない」と話され「大学は学問を通じての人間形成の場である」とも述べられた。大学は研究と教育が主となり専門性が高く評価されるのである。

天野先生の訓話が生徒の脳裏に刻まれ、努力して社会の優等生になっている者が多数存在している。サッカー部OBの勝栄二郎君は財務省事務次官になり、私の誇りである。私の青春時代に羨望の的であったVANジャケットやアイビールックと言われた品々は、New VANとして山藤幹夫会長が経営しており、教師として嬉しく思っている。

獨協生には勉学に励むグループと運動を頑張る生徒と二分されているように思われた。文武両道の生徒もおり、バスケット部OBの石井一平君は、東京大学理科二類と東京医科歯科大学医学部に合格して、熟慮した結果、医学部に進学した。

もう一人忘れられない人物がいる、ドイツ語クラスの朝山君はドイツに留学し、ナイトの称号を授与された豪傑である。彼は文武両道で成績も良く勇敢な生徒だった。ナイトとなるための資格は厳しく、教養・マナーや真剣での試合をクリアしてナイトの称号を得た彼を称賛したい。



奈良修学旅行での一コマ：左から 吉田先生、本田先生、栗原先生、横山先生、古川先生、増田先生、神田先生（1963年）

お世話になった先生

医学会にも優秀なOBを数多く輩出している。獨協医科大学初代学長の石橋長英先生 二代目の磯田仙三郎先生 現副学長の平田幸一先生 日本医師会副会長の猪口雄二先生 等々立派な医師として活躍されている。また現在、獨協中学・高等学校の校長である、上田善彦先生は病理学者、獨協医大の名誉教授で、温厚で熱意のある人格者である。学生時代は、卓球部の主将として活躍されていた。芸能界では歌手の灰田勝彦氏やシャンソン歌手の高英夫氏、落語家では古典の名人と云われた古今亭志ん朝師匠や現在テレビなどで活躍している俳優の濱田岳君も獨協中学の卒業生で将来有望な人物である。



獨医大ラグビー部を指導中の吉田先生 1978年頃

私が奉職した時には立派な先生方が多くいた。まず生物学の清棲幸保先生は鳥類学者で東京帝国大学卒業、理学博士、宇都宮大学教授、伊達政宗の子孫で戦前は華族の伯爵であった。今思うと恐れ多いことである。先生はとても穏かで上品な紳士であった。英国紳士のようにチェックの上着とハンチングが良く似合う素敵な先生だった。私たち教員に野鳥研究



左から 黒沼獨医大同窓会長、木原同窓会長、吉田先生、谷田貝同窓会副会長
2018年 同窓会懇親会にて



ご自宅にて 2022年3月26日

の講演をしてくださったのも楽しい思い出である。

物理学では、伊集院兼高先生が在職しており東京帝国大学の薬学部を卒業して政治家・華族「子爵」貴族院子爵議員でもあった。先生は謡曲をご趣味として、12月の職員会議には「千秋楽」を吟じてくださった。実に見事で感動した。先生は優しい反面、厳しい方で生徒が単位を落として研究室に相談にうかがった時、伊集院先生に「単位は出さない」と云われ、生徒は「血も涙も毛もない」と云ったとか、面白おかしい話があった。

獨協には名物先生が何人かいたが、その中で、神田直人先生が有名であった。ニックネームはカメレオンと呼ばれていた。怒ると顔が赤くなったり青くなったりするからであり、本当に生徒はよく見ていると関心した。いつも生徒はカメ「亀」と呼んでいたが、本人曰く「俺はナポレオンと同じレオンが付く」と威張っていたのが実に滑稽な話である。

思いつくままに書いたが 獨協生は上品で温厚な人が多い。もう少し覇気があると良いと思う。

多くの方々から感謝し、愛してやまない獨協学園の発展を祈念して結びとする。

<ご略歴>

- 1936年 横浜市に生まれる
- 1955年 都立三田高校卒業
- 1959年 東京教育大学体育学部健康学科卒業
- 1961年 獨協中学・高等学校教諭
- 1973年 獨協医科大学設立と同時に医科大学講師
- 1979年 獨協医科大学教授
- 1996年 医学博士（獨協医科大学 乙第 285 号）
- 2007年 獨協医科大学名誉教授

日本体育協会公認1級・2級スポーツトレーナー
獨協中学・高等学校、獨協医科大学を通じて、ラグビー部・サッカー部を指導。
栃木県ラグビーフットボール協会副会長およびレフリーソサエティー委員長、関東ラグビーフットボール公認レフリーなどを歴任。

趣味：ゴルフ・テニス・スキー・ボウリング・絵手紙・写真。
ボウリングは現在も活動中、ハイゲームは278!

母校の教育を引き継ぐ事とは？

私が獨協中学に入学したのは昭和 46 年の春であり、正門の円柱状で緩やかなアーチを描いた旧校舎の校門が強く、印象に残っている。

私の母はドイツ人であり、父が母とフランスのソルボンヌ大学留学中に会い、パリで私は生まれた。その後、都内板橋区に住み、ドイツと交流のある獨協に進学させた方が良く父が考えたのか、公立ではなく私立の獨協中学に進学した。

当時、私のような国籍の違う両親を持つ生徒は非常に珍しく、入学当初は高校生までもが珍しげに私の在籍するクラスに見学に来たこともあったが、そこに悪意はなく、人懐こい歓迎の意が込められていた。ドイツ語クラスで担任は数学の古川先生で、強く思い起こされるのは「優等生は誰もがなれないけれど君たちは、全員が天野校長の言われる、社会の優等生になれる。」というお話をよくされていた。

学園の生徒たちの雰囲気は高校生と同じ校舎ということもあり、クラブ活動でも、行事でも大人びていて下級生を弟のように接してくれていたおととりの伸びやかで優しさに満ちていた。多くの教員たちは、現在自分が、研究したり強く関心を持っているテーマがあり、テスト範囲の授業内容よりも、そういうお話をされている時の熱のある姿が記憶に残っている。中学 2 年時に国語の児島先生に志賀直哉の「城の崎」が教材として扱われていて夏休みの宿題が課されていた。その宿題に感想文がクラスで読み上げられ、褒められたことがその後の私の人生に大きな自信になった。

高校ではドイツ語クラスで担任が糸井先生で、クラスでドイツ語劇の「ハーメルンの笛吹き」を企画され、学園祭でみんなが出演し、喝采を浴びた事が忘れられない。

私は城の門番の役で本番直前に小道具の槍を誤って折ってしまったのも苦い思い出である。糸井先生は寛容でありながら、私たち一人ひとりを丁寧に見てくださっていた。

思い起こすとお世話になった教師たちは様々な場面で天野先生の教育理念を継承しながら私たちを時に諭し、時に励ましていた。

小池校長は全校集会で難解な漢詩を紹介し哲学的な講話が多かったが、校長を中心に学園全体に、私たち生徒への信頼と教育愛に包まれていたと感じている。

その後私は、帯広畜産大学から筑波大学環境科学研究科を修了し、埼玉県飯能市に開校された私立自由の森学園中学・高等学校に新任教諭として採用された。この学園では、テストによる点数序列を廃し、一人ひとりの感性と知性を育み、人間らしい人間として成長することを助け、自然観や世界観などの「観」の教育を実践している。

当時私は 26 歳で、一人ひとりの生育歴、家庭環境、



2018年ドイツ研修旅行を引率して（最前列 左端が塩瀬先生）

現在活躍中の先生

感覚、理解のプロセスが全て違う若者たちと毎日 24 時間接していた。

というのも理科の専任教師でありながら全国から集う生徒たちのための寮教師も兼任していた為である。中学高校あわせて約 1200 人の生徒たちのうち、寮生は日本全国からおおよそ 300 人程いた。その後、理科、生物教師として毎時間独自の教材を作りながら、全寮生の生活を支える全寮長も兼任し、獨協に赴任するまでは中学校長も 6 年間勤めた。

そこで累計で 5000 人ほどの生徒たちと共に学校生活を過ごしたが、教育とは何か、人間の成長とは何かについて多くの重要なことを学んだ。

多くの素晴らしい教師集団に恵まれ、中でも研究協力者の東京大学と都留文科大学名誉教授で教育学者である故大田 堯先生は師であり、獨協に赴任後も、大田先生宅で開催された勉強会に中学生や高校生を連れて行った。自由の森学園は開校以来、ユニークな教育として知られ、各界で活躍する多くの著名人を講演会に招く事があり、貴重なお話を聞いたり交流したりして教育実践と共に多くの事を学ぶ経験ができて感謝している。

教師になってから母親がドイツ人でもあり、ドイツの環境教育には強い関心があったため、単身でドイツの環境教育施設を訪問していた。そこで生涯の友人達と出会い、現在の獨協のドイツ研修旅行のベースとなった、研修スタッフである小学校から大学までの教員たちや環境教育関係施設の教員たちと 30 年を超える交友関係を築くことができています。

その一人のニーダーザクセン州の最大の環境教育施設として知られる生物教育園所長であったヨルク・レーダーボーゲン氏の出会いは大きかった。

ドイツではナチス政権が起こした大戦の反省から、人権や主権者の教育に力を入れ、世界レベルで起こっている環境破壊、チェルノブイリ原発事故に対する環境教育にも先進的な実践を進めていた。例えばベルリンで 1983 年に設立された「緑が学校をつくる」は生徒たちの心身が健全に成長していくためには、学校が豊かな緑地空間として変革されることが重要であるという理念の元、学校校庭、公園などを多様な快適空間、環境教育空間としての変革する仕事を続け、現在では約 1000 校あるベルリンの小中学校の半分以上を緑あふれる快適な学校空間として改善した。

この活動を進めた代表のオルトルード・クール氏宅には、1 週間泊まり込んで、活動に同行させて頂き、現在も親しくさせて頂いている。1976 年に制定された連邦自然保護法には、多様な生物や豊かな自然が

社会に残さなければならないというビオトープ法が明示されている。ビオトープはドイツ語で「生物生息空間」だが、自然と共生する社会変革のキーワードとしての意味がある。

2010 年に獨協に赴任し、すっかり改築されたモダンな玄関の下を約 30 年ぶりに訪れた、獨協は、昔と変わらず、生徒たちの野球部、テニス部などでの活動の姿や休み時間に中学生・高校生たちの元気な姿があった。そこには私が在籍していた頃の学校全体が醸し出す、大らかで生徒の成長を大切にしている雰囲気があり、思わず笑みが溢れた。

獨協に赴任し、すぐに中学 1 年生を担任し、現在に至るまで高校卒業学年までを 3 度受け持つ事ができた。そこで実感したのは前任校でも、ドイツの子供たちも、獨協生も、学ぶことで自分の世界を広げ、志をもつことで自分の進む道を選び取る過程は、共通しているということであった。未知の世界を知るとは喜びであり、仲間と共に悩み、ぶつかりあってクラスや部活の共同体を作り上げる中で彼らは、成長していく。教育学者の林 竹二氏は「人間は人類が残してきた科学の真理や文化や芸術といった社会的遺産を自分のものとして人間として成長していく」と述べた。そこにどのような教材を差し出すか、そこにどのような重要な意味があるのか、教師は意図しなければならない。その一瞬の時間が彼らの志を刺激し、人生を変えるかも知れない。

それぞれの子供達の個性や発達段階を見極め、各教科でどのような教材を差し出すかによって生徒たちは成長していく。教師の投げかける言葉や励まし、生徒たち同士の認め合いによって一人一人の心の体幹が育まれていく。

そこで肝心なのは私が、生徒時代に感じていたような、教師と生徒たちとの大らかな信頼に基づく関係性である。「生徒一人一人が可能性そのものである」という天野先生の言葉は重い。天野先生の書かれた生徒向けの「若い人たちへ」や伝記本を読むと、天野先生が野球部の怪我と母の死などで獨協を退学してから 4 年後に天才的なドイツ学者の大村仁太郎校長に憧れて教育者を目指し復学後、首席で卒業して京都大学に入学されていることが記されている。

卒業後、大学教授、文部大臣を歴任され、獨協中学・校長に就任し、当時の生徒たちに語りかけていた言葉も浮かび上がる。「人間にとって最も重要なのは道徳的価値であり、道徳的価値を尊重していくことを善き意志 (good will) という。」「本当の自由は自分で決断し、自分の欲望から自己を解放するということ。」

現在活躍中の先生



ネットワーク委員の卒業生（2022年）を送る会にて

「何者にもまして真実を愛せよ。真実を愛するということは若き人々への特権である。真実への愛、道理への信念と勇気、己自身への信頼と信念—それは常に諸君と共にあれ。若き諸君に祝福あれ。」また、教師に対しても次のような言葉を残している。

「教師は教えるだけでなく、教えながら学び学びながら教え、人間を作りつつ人間として作られる。」これらの言葉だけではなく、天野先生が目指していた教育の理想が、自由の森学園の設立の理念である「人間の尊厳を基調として子供たちの中に潜む多様な能力を引き出し、自立した自由へ意志を育てる」教育理念とも、またドイツの環境教育の理念とも重複し、共鳴した。

天野先生はカント研究者としても著名である。カントは国連や憲法第9条の理念の起源となる「永遠平和」を唱えた著名な哲学者である。カントの言葉に「離れた国同士が友好的な関係を維持し、ひいては広く法で結ばれ、人類がついに世界市民となることも可能なことなのだ。戦争を起こさないための国家連合こそ、国家の自由とも一致する唯一の法的状態である。」がある。天野先生はこのカント研究から、真理の追求を人生観の根本にしないといけない、そのために学問を習得する大切さを学生に強調した。天野先生が「道理を信じ、道理に生きる」人生を貫かれたのはこのカント哲学が大きく影響している。

私にとっての獨協の教育は、生徒たちが（予測困難で様々な問題が複雑に起こっている）未来に、学び得た真理と善意志によって、自己肯定しながら問題を解決し、より良き社会を創造していく地球市民への教育である。地球市民とは地球規模で起こっている様々な諸問題を解決していく市民のことである。温暖化

に見られる地球環境の危機や資源の有限性、コロナウイルスのような未知の病、紛争や戦争による人類存続の危機に対して、獨協で学ぶ生徒たちがどのように解決するための市民として育つかが問われている。

持続的な開発のための循環型社会をどう作っていくかという問いには生物学や数学、社会の学びは必須である。ウクライナで起こっている戦争を終わらせるための問いは歴史や異文化理解、政治経済学は基本だろう。外国人と理解し合えるためには国語や英語はどうしても身につけなければならない。大切な人が病になったり、近隣で困っている人がいたらどうすれば良いのか。その時、あなたの道理は何か？その道理を得るために、生徒たちは教科を超えて深く学び、真理を探究し、自分自身の信頼を得ながら、他者と対話していく。生徒たちは一人一人がかけがえのない存在である。

中学1年の担任をして分かるのは、生徒たちが保護者に大切に育てられていて、心根が優しく人の為になる仕事がしたいと早くから夢を語る者が多い事だ。それは獨協が天野先生の理念が引き継がれ、学校全体が醸し出す場の力なのかもしれない。不安定な思春期の時代を迎え、異質な他者とぶつかる中でうまくいく事ばかりではなく、むしろ困難で当惑することが多い。しかし教師歴が長くて幸いだと思うのは、クラスの全ての生徒の長所が良く見える事で、それぞれの成長が楽しい。

母校で働くことは、この場が持つ力を維持し、多くの恩師や学友たちの思いを引き継ぐことでもある。悪戦苦闘しながらも生徒たちが学ぶことによって、観の世界を広げ、人間の善や未来に対して希望が持てるような、母校の教育の現場にいる事の幸せを感じている。



憧れのドイツに着いた時間をはっきりとは覚えていません、日にちすらも。飛行機が着陸する前に現地日時を教えてくれたはずなのですが、旅慣れていない証拠。確かフランクフルト空港だけ（ここで呆れてくれて構いません）。安上りにしようとアンカレッジを経由する北回りの飛行機の中で疲れ切っていたと言い訳しておきます。エコノミークラス症候群の軽いものでしょう。

空港での荷物のチェックは日本人ならば、ほとんどスルーパスと聞いていたのですが、検査官は無言で念入りにトランクをひっかけ回しました。ここぞとばかりドイツ語で話しかけてもムスツと英語で返すばかり。この快い対応の理由はすぐに分かりました。イスラエルのテルアビブの空港で日本人 3 名が銃の乱射事件を起こしていたからです。日本人にとっては、はなはだ迷惑な話、とんだとぼっち。その後しばらくは様々な国の人からこの事件のことを話題にされ「なぜ？」と訊かれました。日本人だからと言って、3 人のテロリストの心の内など知る由もない。



サッカー部OB会にて 前列中央が筆者
2021年11月

とんでもない前書きになってしまいましたが、獨協高校を卒業して私立の大学に進み、卒業したての 22 歳でした。1972 年（昭和 47 年）6 月上旬、今から半世紀も前です。就職か大学院に進むか迷った末にドイツ留学を決心しました。たとえば聞こえは良いのですが、体のいい就職浪人です。どこかの大学に 2 年間聴講生として在籍して帰るといった計画でした。少なくとも当時はそう考えていました。

今は亡きドイツ語クラスの生き残りです。昔はドイツ語を専攻した生徒だけでクラスがありました。それでもひとクラスだけなので中学入学から高校卒業までクラスの再編成がなく、常に同じ顔触れと一緒でした。

そもそも自分達はなぜドイツ語を選んだのか。不思議な事に 6 年間も顔を突き合わせていながら、仲間内

で話題にしたことはありませんでした。昔は医者になる人はドイツ語を学んだそうです。そう言えば同窓生の幾人かは卒業後に医者や歯科医になったとか。

まずはドイツ語をみっちりということで、ゲーテ協会 (Goethe-Institut) の夏季集中コースで語学勉強です。ドイツに着いてからコース開催までは日数があったので、観光を兼ねて開催地のヘルフォルト (Herford) まで鉄道で向かいました。フランクフルト・アム・マイン (Frankfurt am Main)、当時首都だった



Münster
ミュンスター

ボン (Bonn)、ケルン (Köln)、ミュンスター (Münster) と巡り、ユースホステルに宿をとりました。深く意識はしていなかったものの、すべてが西ドイツの主要観光地でした。

特にミュンスターは美しい街で、後で知ったのですが日本の旅行会社はこの地を必ず巡るように観光ツアーを組む程です。

この小旅行で日本とドイツを常に比較している自分に気付きます。この国でみんながドイツ語を話していることになぜか感動、「やっぱり本当だったのか」とばかりに。外国があってそれぞれの国で母国語を話す、そんな当たり前の現実を初めて目の当たりにした訳です。

最初の印象は街並がきれいだったこと、それこそ羨ましいほどに。道が広い、車道も歩道も。頭上を這いまわる電力線と通信線がない。日本と同じ空が澄んで見えるのもそのためでしょうか。

街の中心である市場、市庁舎 (Rathaus)、商店街、教会、美術館、劇場、全体を取り囲む様に点在する住宅街。これらが美しく調和してドイツの街はできあがっていました。これは観光地に限ったことではなく、田舎街も規模が小さくなるだけで同じ表情をしていました。それでいて個性も感じられ、田舎っぽさもないのはなぜでしょう。群盲評象も甚だしいと思いませんか。否定はしません。そうこうしている内に、この小評論家は目的地ヘルフォルトに着いていました。



獨協ぶらり旅

佐藤 真人 (昭和47年卒)

八ヶ岳パン工房ベルグ

渡辺 伸さん 昭和47年卒業

本日は同級生・昭和47年卒業の渡辺伸君がオーナーのベーカリー店「八ヶ岳パン工房 BERG」を訪ねてきたので同窓の皆さまに紹介いたします。

渡辺君は昭和40年に獨協中学に入学しました。当時の校長は天野先生、一学年は約100名でドイツ語クラスの主幹は国語の佐藤先生、渡辺君は英語クラスで主幹は音楽の上林先生でした。

音楽の時間にドイツ語の歌を暗記させられて大きな声で歌わされた授業や、昨年から校長に就任した上田善彦君達と放課後遅くまで卓球部の練習が今では大変懐かしい思い出です。と語ってくれました。進学は日本大学農獣学部食品工学科に進み食品衛生等を学び、卒業後はパンのドンクで修業されました。



した。

自慢のパンは、地元の信州高原の食材を使ったセロリパン、胡桃のパン、発酵バターのカロワッサン、長野県産小麦100%の信濃の食パンなど、こだわりのパンを数十種類焼き地元の方や観光客に提供しています。

店内にはイートインコーナーもあり、焼き立ての味を楽しむこともできます。ずっしりと重いこだわりの食パン、美味しかったです。

売り切れごめんの店なので早く行かないと閉まってしまう。仕事の他は、大学時代スキー部の経験を活かして雪の季節はスキーの指導員として車山スキー場辺りで愉快地過ごしているそうです。

同窓の皆さん、店舗の近くに行くことがあればぜひ寄ってみてください。



現在は、あの諏訪大社・御柱木落しで有名な長野県茅野市で店舗を構えています。創業27年になるそうです。場所は中央道諏訪南インターを降りて10キロ(約15分)、白樺湖に続く八ヶ岳エコーライン沿いの進行方向左側にあり、四方を八ヶ岳、南アルプス甲斐駒が岳、中央アルプス宝剣岳、御岳山、北アルプス乗鞍岳から穂高岳そして美ヶ原高原まで眺望でき、絵に描けるような八ヶ岳中央高原の所で



渡辺さん(左)とリポーターの佐藤さん



ホームページ

〒391-0011 長野県茅野市玉川菖蒲沢 11398-306
電話 0266-78-3841

営業時間 9:00 ~ 17:00 売り切れ次第終了
火・水 定休日



Google map

私の近況 卒業 10年

●畦森公望 <昭和 20 卒業 (5 年制)>



歯科医師 (2023 年 3 月まで)
合気道師範 (立てなくなるまで)

2015 年夏
戦後 70 周年特集をテーマに
歴史部との懇談会で撮影。
独協通信 85 号参照

さて、久々にこんな歌を思い出しました。

医師になりながら夭折した獨協の S 君からこんな歌を知ってるか? と 戦後の郊外にあるうらぶれた呑み屋で盃を交わしながら聞かれたのであった。(湖畔の宿のメロディで?)

雨は降る降る川村の
窓のメッチェンなに想う
アアア目白は暮れゆく黄バスは濡れるよ
パラソル貸しましよ銀杏の並木
行くは獨協の五年生

幼稚な戯れ歌と笑わないで頂きたい。あの頃は右も左も警官や特高の眼が光り、軟弱者がバカにされた時代である。いかにも獨協の先輩らしいロマンとユーモアに溢れたもので反骨の気概すら感じられます。当時、獨協と肩を並べた麻布や開成中学に、こんな先輩が居ただろうか。

そんな昭和も遠去かりつつあり、旧制の獨協、大学の仲間達も殆ど天国へ旅立ってしまいました。そして獨協のわが芽城会 (メジロカイ) に残る数名も 95 歳という老耄の日々を生きております。たまさかに夢路を訪ねてくれる若き日の友人達との逢瀬も愉悦の一刻となりました。

私がこの時、ひたすら願うのは、獨協が「永い歴史と文化に裏付けされた風格と誇り高き自由を尊ぶ学び舎」として永遠であることであります。

「獨協は獨協らしく」

●大澤純二 <昭和 27 年卒業>

私の鉄道模型への愛着は子供の頃から始まった。中学生の頃、大塚仲町にあった模型店 T に帰路によく立ち寄ったものだ。

八十八歳になった今も中学生のように模型を作り動かして楽しんでいる。

●神倉孝夫 <昭和 27 年卒業>

今回は、今は亡き恩師大久間喜一郎先生より親しく古文・漢詩を学んだ小生の拙作漢詩の七言絶句一首を捧げます。

毎年重会幾春秋 毎年会を重ねて幾春秋
功績難成各自羞 功績は成し難く各自から羞づ
招聘恩師今夜宴 恩師を招聘して今夜の宴
校歌唱和拳杯流 校歌の唱和 杯を挙げて流る

●末吉信夫 <昭和 27 年卒業>

関口台町 戦火に会わず。中・高舎、木造でしたが無事でした。我々のクラスは独・英混合クラス。

ドイツ語専攻はわずかに 10 名でした。少人数の為、和気合々、仲良く未だに交流深く、コロナのせいで 3 回休会していますが、今年 1 回 9 月に 27 会として盃を交わしています。コロナが早く終息して皆で会うのを楽しみに、お互いに頑張っています。

●佐藤 尚 <昭和 37 年卒業>

「君達は可能性そのものだ」と天野貞祐先生に励まされ慶應義塾大学より東京医科歯科大学歯学部へ転進。73 歳で銀座の診療所を閉鎖。今は港区の Jazz のブルーバードで演奏を楽しんでいる。同期会幹事の仲間と酒を酌み交わすのは嬉しい。

●井口康治 <昭和 37 年卒業>

高校・大学と野球を続け、78 歳になった今、後輩が続いて入部していないのが残念である。

野球部頑張れ!! 後に続け、待っているぞ。

中大準硬式野球部

物故者名簿 (『独協通信』97 号以降) ご冥福をお祈り申し上げます

卒業年	氏名	物故年月日	昭和 20 年	長岩 啓高	2005/1/10	昭和 31 年	奥田 馨	2019/11
			昭和 20 年	佐藤 志行	2021/10/3	昭和 32 年	佐武 一英	2021/9/8
昭和 16 年	宗近日出男	2021/2/25	昭和 20 年	平山 敏雄	2022/1/10	昭和 34 年	井村 総一	2021/6/30
昭和 17 年	桜井 保光	21/8	昭和 20 年	長井 茂人	2008/7/28	昭和 34 年	森 喜和	2021/11/13
昭和 18 年	石井平八郎	2010/9	昭和 20 年	神山 一郎	2022/3/12	昭和 39 年	梅田 皓介	2018
昭和 18 年	乙訓 寛文	2022/3/22	昭和 20 年	唐木 清一	2020/9/4	昭和 44 年	西山 吉信	2021/9/21
昭和 18 年	土屋 雅義	2022/4/1	昭和 22 年	黒澤 格	2021/12/30	昭和 46 年	山口 敬治	2021/1/18
昭和 19 年	大内 昭治	2019/10/26	昭和 24 年	久保田陽太郎	2018/7/7	昭和 49 年	二九 秀和	2019/12/23
昭和 19 年	栗原 幸一	2022/3/14	昭和 27 年	井辻 正雄	2004	昭和 58 年	黒山 直樹	2022/3/10

私の近況 卒業 10年

●金子保雄 <昭和 37 年卒業>

高校を卒業して 60 年、人生の速さを痛感しています。天野貞祐先生の『君たちは可能性そのものだ』という若々しい声が印象に残っています。

●松本 雍 <昭和 37 年卒業>

月に一度か二度、寄席や芝居を観るのが楽しみでしたが、コロナでそれもならず、近くに住む孫の顔も見ずに家に籠もっています。まあ、大きな病が見つからないだけ良いのでしょうか。

●安楽 勉 <昭和 47 年卒業>

卒業して 50 年、仕事も卒業し少年時代に帰り野球三昧の日々。還暦・古希大会での上位と 75 歳でのプレーが目標です。

節目の年、何とか目白でのクラス会を復活させましょう。

●真砂 功 <昭和 47 年卒業>

私は杉並区で歯科クリニックを開業しています。昨年まで 4 年間副会長を微力ながらもやらせて頂き、後半の 2 年間はコロナの影響で、web・zoom での会議が多く、これもまた良い経験をさせて頂きました。子供は 3 人ですが孫はまだ 1 人です。どんどん下手に成ってきているゴルフですが、好きで愛車のレクサス R.CF で良く行っています。杉並区歯科医師会に入ってからもう 40 年を過ぎてますが、もう少しだけ歯医者をやって行きます。皆様コロナ禍の中、御自愛下さいませ。

●根津義博 <昭和 47 年卒業>

美術部だった私は、多摩美大、メーカー宣伝部を経て、グラフィックデザイナーとして活動してきました。近年はセミ・リタイアし、病気と付き合いつつ海外旅行を楽しんでいます。再開が待ち遠しいです。

●青木州生 <平成 14 年卒業>

卒業して早くも 20 年が経ちました。世の中が落ち着きを取り戻しましたら、獨協で出会い、今の私を形成したと思う剣道を子供と始めたいなど思っております。

●毛利朋記 <平成 24 年卒業>

社会人 6 年目で目標にしていた仕事に携わる事ができ、結婚もさせて頂きました。

卒業して 10 年で公私共に充実しております。

●砂川和輝 <平成 24 年卒業>

卒業から 10 年、大学院を卒業した後に 4 年間東京で働いていましたが、11 年目のこの 4 月から福島県白河市に転勤になりました。慣れない東北の土地ですが、頑張っています。

●妹尾暁暢 <平成 24 年卒業>

昨年末に何人かの卒業生と会いました。年相応の話題が一段落すれば、未だに 10 年前と全く同じネタで笑いあっています。私はというと、学位を取得して研究職に就きました。

寄付金納入者一覧 (「97 号」以降)

(敬称略)

竹内 正和 (昭和 18)	30,000	森田 芳和 (昭和 41)	(匿名)	遠山 洋一 (昭和 53)	10,000
神山 一郎 (昭和 20)	10,000	宮崎 輝雄 (昭和 42)	5,000	野村 芳樹 (昭和 54)	10,000
石井 進 (昭和 20)	20,000	引間 規夫 (昭和 42)	10,000	大谷 文敏 (昭和 54)	10,000
(匿名) (昭和 22)	(匿名)	景山 茂 (昭和 42)	10,000	山本 仁 (昭和 55)	(匿名)
(匿名) (昭和 26)	(匿名)	(匿名) (昭和 42)	10,000	林 毅 (昭和 56)	10,000
桑嶋 陽一 (昭和 29)	10,000	戸川 清 (昭和 42)	10,000	神谷 善弘 (昭和 57)	40,000
野村 恭弘 (昭和 30)	10,000	井原 泰樹 (昭和 43)	30,000	菅谷 敦人 (昭和 58)	(匿名)
小川 秀明 (昭和 32)	10,000	村上喜代次 (順) (昭和 43)	10,000	鈴木 一成 (昭和 58)	30,000
大沢 悠里 (昭和 34)	10,000	北島 晴比古 (昭和 44)	5,000	吉松 栄彦 (昭和 59)	10,000
吉本 明康 (昭和 34)	10,000	小川 守一 (昭和 46)	10,000	青木 信一 (昭和 62)	(匿名)
高橋 龍二 (昭和 34)	(匿名)	増島 恵 (昭和 46)	10,000	矢野 剛司 (昭和 62)	10,000
長崎 雅彦 (昭和 34)	10,000	森 一博 (昭和 47)	10,000	(匿名) (平成 3)	(匿名)
岩佐 峰彦 (昭和 34)	30,000	上田 善彦 (昭和 47)	10,000	(匿名) (平成 9)	(匿名)
神保 孝雄 (昭和 35)	10,000	大塚 智博 (昭和 48)	10,000	星野 剛 (平成 10)	20,000
里見 治 (昭和 35)	50,000	平田 幸一 (昭和 48)	10,000	(匿名) (平成 11)	(匿名)
益井 邦夫 (昭和 37)	10,000	(匿名) (昭和 48)	10,000	新井 悠基 (平成 19)	10,000
小坂 弘道 (昭和 37)	20,000	佐久間 洋 (昭和 50)	(匿名)	稲葉 由樹 (平成 22)	10,000
益井 邦夫 (昭和 37)	(匿名)	(匿名) (昭和 50)	(匿名)	松永 隆正 (平成 27)	10,000
(匿名) (昭和 40)	10,000	木村 宗孝 (昭和 50)	10,000	(匿名) (令和 2)	(匿名)
山田 勢一 (昭和 41)	(匿名)	伊藤 公一 (昭和 51)	100,000	田上 源 (令和 2)	10,000
伊藤 新 (昭和 41)	(匿名)	伊藤 英一 (昭和 52)	10,000	浦島 慶伍 (令和 2)	5,000
山崎 秀雄 (昭和 41)	(匿名)	小泉 紋禎 (昭和 52)	(匿名)	林 健太郎 (令和 3)	30,000

ご協力ありがとうございました。今後とも会費納入および財務拡充のご寄付をよろしくお願い申し上げます。

獨協同窓会は任意団体のため、寄付金控除制度の対象になっていません。

確定申告での所得控除や税額控除は受けられませんので、予めご了承ください。

グッズ紹介



ご希望の方は幹事長まで
ご連絡お願いします
電話 090-9310-1553
h-okiyam@fk9.so-net.ne.jp
沖山秀司（昭和49年卒）

同窓会からのお知らせ

独協通信 99号（令和4年12月初旬発行）の原稿募集

締切日：令和4年9月末

同窓生の皆様から、投稿をお待ちしています。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| ① ドイツ語圏における体験など（800字） | ② クラス会、OB会、など集いの報告（200字） |
| ③ 獨協の思い出（800字） | ④ 近況報告（200字） |

*頂戴しました原稿への加筆・修正、一部削除などをご承知ください。

*独協通信は同窓会ホームページにも掲載されますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

郵送の場合 ➡ 〒112-0014 文京区関口3-8-1 獨協同窓会

メール ➡ info@dokkyo-mejiro.com

電話 ➡ 03-3946-6352（毎週月・木 13:00～16:00）

OB会の発足・クラス会の開催など、お手伝いいたします

同窓会名簿は、悪徳業者に利用されないよう、個人情報保護の観点から2010年版を最後に発行を中止しています。しかし、会員の利用目的に沿って必要な情報を提供していますので、事務局までお問い合わせください。

鉄道研究部は創部50年を経て、OB会が発足しました。現在、OB会が存在していないクラブの皆さま、OB会組織に向けた活動をサポートいたします。（グループメールを用いた名簿管理など）

クラス会・OB会等補助金のお知らせ

同窓会では1開催につき1万円の補助金を助成しております。

- | | |
|---|-----------------------------|
| ● 対象となる会合：クラス会、年度クラス合同会、地域支部会、OB会、その他（学年を越えたドイツ語クラス会等）。
参加人数は5人以上。 | ● 添付書類：案内状等があるときは添付して下さい。 |
| ● 回数：いずれも年1回。 | ● 報告：開催報告を「独協通信」へ是非寄稿して下さい。 |
| ● 申請：開催責任者が事務局に申請して下さい。 | ● ホームページからも申請できます。 |
- ご連絡をお待ちしております。

～甲状腺を病む方々のために～

ITO HOSPITAL 伊藤病院

院長 伊藤公一 (昭和51年卒)

TEL. 03-3402-7411 東京都渋谷区神宮前4-3-6 www.ito-hospital.jp

NAGOYA 名古屋甲状腺診療所

TEL. 052-252-7305
名古屋市中区大須4-14-59
www.kojin-kai.jp/nagoya/

医療法人社団甲仁会
理事長 伊藤公一

SAPPORO さっぽろ甲状腺診療所

TEL. 011-688-6440
札幌市中央区大通西15丁目1-10 ITOメディカルビル札幌5F
www.kojin-kai.jp/sapporo/

医療法人社団 野村会 昭和の杜病院

東京都昭島市宮沢町 522-2

理事長 野村芳樹 (昭和54年卒)

医療療養型 180床・透析ベッド 36床
入院 (一般内科・透析)・外来透析・各種健康診断随時ご相談ください

TEL 042-500-2611 FAX 042-500-2612

SASAKI LAW OFFICE 佐々木綜合法律事務所

東京都千代田区神田須田町1丁目26番 芝信神田ビル10階
TEL 03-3255-0091 FAX 03-3255-0094

相続・不動産・企業法務など
さまざまなお悩みを承っております。



お気軽に
お問合せ
ください

東京弁護士会所属
弁護士 佐々木 広行 (昭和61年卒)
[平成28年度 東京弁護士会副会長]

法人経営者及び個人事業主の経営・会計アドバイザー

中島達弥

病院等の医療機関も含めたあらゆる業種の
会計監査、顧問に加え社外監査役や監事も承っております

(略歴)
1990.10 ~ 2020.6 : 有限責任監査法人トーマツ(パートナーを経験)
2020.7 ~ : 中島達弥公認会計士事務所開設
会計監査、顧問及び社外監査役として協働中

中島達弥公認会計士事務所

S61卒

mobile : 090-3478-8233
e-mail : tat.nakajima@ms01.jicpa.or.jp



ベア AGA クリニック
BEA AGA CLINIC

◆薄毛でお悩みの獨協卒業生の皆様、お気軽にご連絡ください

〒160-0022 東京都新宿区
新宿3丁目14-22 小川ビル4階

獨協割あり・ご予約はこちらから▶
TEL:03-5925-8241 *木・祝 休診



獨協同窓会支部会の立ち上げ

地域別の獨協同窓会支部会
(北海道、東北、九州、海外等の単位で)を立ち上げませんか。
ご賛同いただける方は同窓会事務局までご連絡ください。
メール ▶ info@dokkyo-mejiro.com
電話 ▶ 03-3946-6352 (毎週月・木 13:00 ~ 16:00)

編集後記

本年度同窓会総会は、3年ぶりに母校で開催いたします。残念ながら、椿山荘での親睦会は執り行いません。

獨協祭は9月24日・25日に予定されています。今後のCOVID-19の状況に左右される可能性もございます。

徐々に例年通りに暮らせることを願うばかりです。保健体育 吉田卓司先生がご寄稿くださいました。

1963年(S38)の貴重な写真を拝見いたしました。今号より都築さん(S43卒 1968年)による<ドイツ留学記>の連載を開始いたします。1989年、ベルリンの壁崩壊以前に留学された興味深い内容になると思いますのでどうぞ一読ください。



立山アルペンルートは4月15日に開通しました。16日に訪れる事が出来ました。雪の大谷は18mと聳えていました。見事な青空から照らす太陽にコロナの夜明けを重ねました。
沖山